

日時：平成 19 年 7 月 24 日 18:30～22:00

場所：虎ノ門・縁

参加者（役職名敬称略）町田、永田、牛場、湯浅、土居、三矢、山西、香坂、八尾、小島、岩田、炭竈、品田、竹内、神島、青木、太田、腰高、古川、坂上、清水、計 21 名

【報告事項】

1. 前期楽籠大会（7/16(祝)、旗の台）

台風で実施が危ぶまれたが、無事に実施。OBの参加も多く、盛況だった。
フリースロー大会の優勝は、現役 2 年斉藤君。準優勝は幹事会議長の腰高さん。
昨冬に続き連勝を狙ったOBだが、今回は現役が完勝した。

2. 名簿・機関誌

発行、送付済み。名簿情報に一部訂正があり、正誤表も送付した。

3. エリアネットワーク

6月に東海・関西で既に実施した。今後は9月に北海道・東北<仙台で合同>、12月に九州で実施予定。また、中四国、北陸・甲信を検討中。

4. 楽籠市場

名簿・機関誌と同封で、今回の案内を送信した。

5. SO

7/27～29、代々木にて関東大会（実質的には全国大会）を開催。
スタッフ、コーチ、オフィシャルにOB・現役・KGBの多数が参加、協力する。

【協議事項】

1. 今年度年会費納入状況について

- ・請求対象会員 329 名のうち、実引落とし+別途振込で 259 名。78.7%は、昨年比 2.4 ポイントアップ。
- ・今回の引落とし・不能・引落とし未登録などの状況を該当各代幹事に発信、最終的な状況確認を行なう。
- ・その上で、正式に、「確信的未納者」への対応策を決定する。
- ・2名ほど、これまで未納で、今回改めて引落とし登録をした方で、「過去未納分+寄付の気持ち」として、過剰に払い込んで来られたケースあり。「過去未納分の回収を行なわない」とした精神などにも鑑みつつ、会計上の取り扱いについて議論したが、結局は事務局判断に一任となる。

2. 現役支援のあり方について

- ・ 特段の結論を求めず、時間の許す限り、自由に議論した。
- ・ OB会としては、「強いチーム」、「良い仲間を作ることのできるクラブ」を実現するために、出来ることをする、というポイントについては満場一致で合意。
- ・ どう現役と関わるかについて、様々な意見が出た。
- ・ 例) 慶應義塾の精神は語り続けよう、活躍している塾員の姿を読ませるなど…

<http://www.keio.ac.jp/yomu/index.html>

<http://juku.keio.ac.jp/contents/jukuinsanmyaku.html>

☆次回の幹事会は10月中旬に開催予定。

以 上